

【中部本部主催】1日で学ぶ！NOMA 行政管理オンライン講座のご案内

[令和5年2月1日(水)開催]

## 都市計画・開発許可の基本と実践

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。本会事業活動には、平素より格別なご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

私たちの暮らしているまちは、この数十年で大きく変わってきています。高度経済成長期に急激に整備してきた公共施設の老朽化は著しく、その総合的かつ計画的な管理は喫緊の課題となっています。また、人口減少社会下の各自治体においては、まちの現状を維持していくだけでも創意工夫が必要です。

本講座では、自治体において都市計画や開発許可に長年携わってきた講師が、実体験を交えながら、都市計画全般における実務知識を解説いたします。**都市計画の位置付けや施策の考え方、そして都市計画、開発許可の基本的かつ実践的な事項を包括的に学ぶ**ことができる講座内容となっております。

時節柄ご多忙の折とは存じますが、この機会に関係者の方々多数のご参加をおすすめ申し上げます。

敬具

記

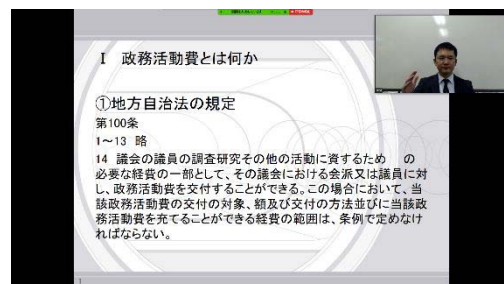
日時：令和5年2月1日(水) 10:00～16:00 【5時間】

開催形式：オンライン受講専用（配信ツール：Zoom ミーティング）

講師：技術士 建設部門（都市及び地方計画）  
総合技術管理部門（建設） **西本 和正 氏**

参加料(負担金 1名につき)：

	負担金	消費税等	合計
NOMA会員	29,000円	2,900円	31,900円
一般	32,000円	3,200円	35,200円



受講画面イメージ

お申込の流れ：①本会 HP の各セミナー詳細画面からお申込みください。折り返し請求書・参加券をお送りします。（裏面の申込欄をご記入の上、FAXでのお申し込みも可能です）

②開講の3営業日前までを目途に、「受講用 URL」と「テキストデータ」を、登録いただいたメールアドレスへ送信します。テキストデータは印刷してご利用ください。（テキストは製本版の郵送となる場合もございます）

③Zoom ミーティングの視聴環境をご用意いただき、開始時刻までにご入場ください。マイク・カメラのご用意は不要（任意）です。

諸注意：上記参加料は1名分です。1名分での申し込みに対して複数名での視聴は固くお断りいたします。録音・録画・資料複製につきましても、著作権保護のためお断りいたします。

当日受講用 URL に入場されなかった場合、及び貴庁の通信不具合等による視聴遅滞・中断の場合も、返金できかねます。恐れ入りますがあらかじめご了承ください。

領収書は振込金受領書をもって代えさせていただきます。必要となる場合は別途連絡ください。参加者が少数の場合、天災等においては、中止・延期とさせていただきます。

キャンセル：キャンセルされる場合は下記へご連絡ください。

開講日の5営業日前から、または受講用 URL 発行後やテキスト到着後は、参加料の100%を申し受けます。

お問合せ：一般社団法人日本経営協会 中部本部 企画研修グループ  
〒461-0005 名古屋市東区東桜 1-13-3 NHK 名古屋放送センタービル 10F  
TEL (052)957-4172 FAX (052)952-7418 メールアドレス chubu-kkg@noma.or.jp

※お問合せは、平日の9:15～17:15にお願いいたします

以上

<p><b>1. まちづくりと都市計画</b></p> <p>1. まちづくりと都市計画                  (1) まちづくりの体系と法制                  (2) 総合計画と国土利用計画                  (3) 都市計画マスタープラン                  (4) 都市計画のしくみと課題</p> <p>2. 土地利用と交通                  (1) 土地利用と交通の関わり                  (2) 土地利用プランづくり                  (3) 交通ネットワーク                  (4) 交通施設整備の現状と課題</p> <p>3. 市街地開発事業                  (1) 既成市街地と新市街地                  (2) 土地区画整理事業                  (3) 市街地再開発事業                  (4) 新住宅市街地開発事業</p> <p>4. 公園や緑地の保全整備                  (1) 都市の公園緑地の役割                  (2) 緑の基本計画マスタープラン                  (3) 公園緑地政策の現状と課題                  (4) 市民協働型の公園緑地の保全</p> <p><b>2. 土地利用誘導施策</b></p> <p>1. まち全体を見渡す                  2. 土地利用誘導施策の体系                  3. 都市計画関連                  (1) 建築許可・確認制度                  (2) 開発許可制度                  (3) 地区計画づくり                  4. 農業振興地域制度                  5. 森林関連許可制度                  6. 自然公園・自然環境保全制度                  7. 都市景観づくり                  (1) まちの個性と都市景観                  (2) 景観緑三法の役割                  (3) 景観計画と景観行政団体                  (4) これからの景観誘導施策</p>	<p><b>3. まちづくりと開発許可制度</b></p> <p>1. 開発許可制度の創設と変遷                  2. 開発行為等の定義                  3. 開発許可制度の概要                  (1) 開発許可の要・不要                  (2) 開発許可申請の手続                  (3) 公共施設管理者の同意等                  (4) 開発許可基準（技術基準）                  (5) 市街化調整区域の立地基準                  (6) 開発審査会への付議                  (7) 工事完了検査等</p> <p>4. 公共施設管理及び土地の帰属                  5. 建築制限等                  6. 違反行為に対する監督処分                  7. 運用指針と開発指導要綱                  8. 開発許可制度の新たな展開</p> <p><b>4. これからのまちづくり・都市計画</b></p> <p>1. 私たちの「理想のまち」とは                  2. 持続可能性の追求                  3. コンパクト化の実現                  4. ネットワーク形成とは                  5. 市民協働によるまちづくり                  6. これからのまちづくり・都市計画                  -理想の実現に向けて-</p> <p>【講師紹介】 技術士 建設部門（都市及び地方計画）                  総合技術監理部門（建設） <b>西本 和正氏</b></p> <p>昭和 53 年 4 月大津市役所入職。下水道建設課、市街地開発課、都市計画課、建築指導課、開発調整課、企画政策課に 29 年在職後、都市景観課長、都市計画部管理監（兼開発調整課長）、企業局次長（下水道部担当）等を歴任。平成 24 年 3 月定年退職。その後、監査委員事務局書記（工事監査総括）。平成 29 年 3 月完全退職。</p>
--	---

**受信環境について** ※Zoom を利用します。詳細は本会 HP をご確認ください

- ・必要備品は、パソコン（推奨）もしくは タブレットのみです。（タブレットはアプリのインストールが必要です）
- ・受講者はカメラ・マイク不要（任意）です。

**※配信専用スタジオから講師がライブ配信する講座です。受講者も全員オンライン参加となります。**

（受講者が着席している研修会場の様子を中継する形式ではございません）

**オンライン専用構成した、質の高い環境・講義内容で受講いただけます。**

**ご質問についても、講師とリアルタイムで直接応答いただくことが可能です。**

日本経営協会・中部本部 行（FAX 申込の場合はこの面をそのまま送信してください）

**FAX(052)952-7418**

60019636 「都市計画・開発許可の基本と実践」オンライン専用講座・参加申込書 R5.2.1 年 月 日

団体名		TEL	( ) -	ご連絡担当者	通信欄
		Fax	( ) -	(参加者と同じ場合は記入不要)	
住所	〒			所属・役職名	
参加者氏名				_____	
				_____	
参加者メールアドレス（可能であれば共有アドレスではなく、個人アドレスのご記入をお願いします。）				氏名	
				_____	

※請求書に関するご要望がありましたら通信欄に記入ください(例:発行日…○月○日/支払期限○月○日希望 等)

請求宛先についてご教示ください。(  団体名と同じ  その他: )宛

・2 名様以上でお申込の場合は、別紙等に記載しあわせてお送りいただくか、複写してご利用ください。

・参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。

①参加券や請求書の発送などの事務処理 ②セミナーなど本会事業のご案内 なお②がご不要の場合は、右□をチェックしてください。 □